

# CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)特別養護老人ホーム 雲雀丘	階数	地上6F
建設地	神戸市長田区雲雀ヶ丘1丁目2番3	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物品用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年1月 予定	評価の実施日	2020年7月31日
敷地面積	8,322 m <sup>2</sup>	作成者	橋田 典博
建築面積	979 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,199 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

**標準計算**

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質**

**Q1 室内環境**

Q1のスコア= 3.0

**Q2 サービス性能**

Q2のスコア= 2.8

**Q3 室外環境 (敷地内)**

Q3のスコア= 2.5

**LR 環境負荷低減性**

**LRのスコア= 3.2**

**LR1 エネルギー**

LR1のスコア= 3.4

**LR2 資源・マテリアル**

LR2のスコア= 3.0

**LR3 敷地外環境**

LR3のスコア= 3.2

### 3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
	Q-2/2.4 信頼性 2.6	
配慮の概要 福祉のまちづくり条例を遵守した計画とした	配慮の概要	配慮の概要 計画地周辺の景観との調和に配慮したデザインとした
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される